

朝 風

第29号

発行 仙台市スポーツ少年団
責任者 総務企画広報委員会
印刷 萩の郷福祉工場

スポーツ少年団の理念を忘れず活動しよう！ コーチングアシスタントへの移行手続きを忘れないように

仙台市スポーツ少年団本部長 吉 田 尚



仙台市スポーツ少年団は、地域を基盤として「1人でも多くの青少年にスポーツの喜びを提供する。」「スポーツを通じて青少年のこころとからだを育てる。」「スポーツで人々をつなぎ、地域づくりに貢献する。」この理念のもと、『スポーツによる青少年の健全育成』という目的で設立されています。

ただ残念なことに、いまだに、指導者による暴力、暴言、叱責や怒号、長時間の活動等の苦情が寄せられてきている現状があります。

自分たちの団を今一度チェックして見てください。母集団（親の会）との連絡を密にしているか？ 暴力、暴言、叱責、怒号はないか？等、みんなで考えてみてください。

また、今年が最終年度となる認定員指導者からコーチングアシスタントへの移行手続き（申請手続きは夏ごろまでに済ませてください）を忘れないように注意ください。指導者資格が無くなります！

これからも、常に、スポーツ少年団の理念を忘れずに、子供達の健全育成を目的としたスポーツ少年団である為の努力を、共にしていくことをお願い致します。

仙台市スポーツ少年団 リーダー会今昔

仙台市スポーツ少年団指導者・リーダー育成委員会 委員長 西 山 和 人

確実な記録は無いが、確かな記憶はありますと語ります。

現リーダー会顧問の佐藤剛先生（元向陽台空手道）は“ロス五輪”の年、泉市スポーツ少年団の代表団として日独同時交流事業に派遣されたのが初めてでないと。その後ドイツ団の受け入れ事業で県の大沼良介さんのお姉さんのよしえさんが亘理の臥牛クラブなどの蔵王青年の家で合宿。その頃から仙台市も新田・東仙台剣道・燕沢・高砂など宮城野区が中心で活動し、次に南光台東・向陽台空手・泉柔道・レインボースターズなどの泉区が活躍し、続いて国見ペアーズ・青葉空手の青葉区です。これは、その区の本部長が仙台市の本部長に就任しているのと合致しています。震災後10数年は泉柔道・向陽台空手・レインボースターズ・いずみクラブの泉区スポ少リーダー会が仙台市リーダー会の中心となっています。今年は青葉区の上杉スワローズから2名入会しました。

団員同士は“横”の関係、指導者と団員は“縦”の関係、リーダーはその間に入って“ななめ”の関係に成ります。指導者は団運営がスムーズになり、団員は意志の疎通が深まり理解が早くなります。各団に1人以上のリーダー候補生をぜひ推薦して下さい。

今年こそジュニア・リーダースクールを開催したいと思っています。

是非参加をお待ちしております。40年の歴史が保証します。



JSPO 公認コーチングアシスタント資格への移行手続き

移行手続き対象者

認定員として登録し、かつ競技種目でJSPO公認資格※を持っていない人

※JSPO公認資格 例：サッカー・バスケットボールC級以上

認定員資格とJSPO公認資格の両方を持っている人は移行の必要はありません

移行申請期限

令和5年11月30日まで（申請完了）

申請はJSPO（日本スポーツ協会）で受付後、修正がある場合には申請者へ戻され、再申請を行うことを繰り返し、修正がなければ受理（申請完了）となります。

11月までに申請が完了するよう必ず余裕をもって申請手続きを行ってください。

理念ありの指導者

単位団には、必ず2名以上の「スポ少理念あり※」指導者の登録が必要です。

※スポ少理念あり 例：コーチングアシスタント移行完了者、スタートコーチ資格保有者、
認定員でかつJSPO公認資格保有者

コーチングアシスタント移行手続き

令和5年11月までに移行申請を行う必要があります。すべてWEB上での手続きとなります。

※申請から認定まで約5ヶ月かかります。

①指導者マイページ作成…申請者本人がメールアドレス・連絡先・パスワード等を登録します。

②移行申請→修正→申請受理（11月30日まで）

③登録手続きの案内後、資格登録の手続き・登録料の納入等（3月31日まで）

費用：13,300円（資格登録料10,000円、初期登録料：3,300円）

※令和5年11月までに移行申請が完了しなかった場合、令和6年度以降のスポーツ少年団登録は「役員・スタッフ」登録になります。

移行申請方法

「JSPO公認スポーツリーダー」から「JSPO公認コーチングアシスタント」への資格移行手続きマニュアル（JSPOホームページ）



資格移行手続きマニュアル
（日スポ）

移行後の手続き

4年ごとに更新研修の受講（指導に必要な新たな知識を学ぶ）と資格登録の更新手続きが必要です。

費用：講習会受講料（受講する講習会により異なります）、
更新登録料10,000円



第60回全国スポーツ少年団大会を終えて

(令和4年8月4日～7日/鹿児島県)

相澤 拓弥

今大会は新型コロナウイルス感染症の影響により炎天下の中マスクを着けたままでの活動でしたが、今までに体験したことのないアクティビティややったことのないACPを行い、今年の大会スローガンでもある「チェスト日本！逆境を超えて広がる笑顔と絆の環」とあるように、全国のリーダーとともに力を合わせてアクティビティやACPをこなすことが一番楽しかったです。

私はまだ高校生ですが、これほどに汗を流して青春してると思ったことはありません。今年一番の思い出です。また来年の大会にも参加したいと思います。

野上 慧人

これまでに出会ったことの無い都道府県のリーダーと交流し、たくさんの経験をしました。今回の大会を通して学んだことが2つあります。1つ目は「場全員で盛り上げるには自分が全力で楽しむ必要がある」ということです。人はいつもと異なる場所に置かれた時、自分が何をしたいのか分からず黙り込んでしまっていて、周りとの馴染めずつまらないと思い込んでしまうこともあると思います。しかし、そこで思い切って自分自身が全力で楽しもうとすると、まだ馴染めずにいる子達を巻き込んで、全員で楽しくなることができることを学びました。2つ目は「自分から行動する」ということです。私はグループ内で最年長だったため周りの状況を見て、自分がどう動けばいいかを判断して動く必要がありました。自分が何でもやってしまうのではなく、後輩たちと一緒に行動することが大事だということが分かりました。貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。



リーダー会事業報告

指導者・リーダー育成会 副委員長 田原 龍子

6/11	全国スポーツ少年団リーダー連絡会（リモート）2名参加
7/9	ジュニアリーダースクール事前研修会（本山製作所青葉アリーナ）6名
8/1～5	第49回日独スポーツ少年団交流（リモート）1名参加
8/4～7	第60回全国スポーツ少年団大会（鹿児島県）3名参加
8/9～12	シニアリーダースクール（リモート）2名参加
8/11・13	宮城県ジュニアリーダースクール（グランディ 21）4名参加
9/17	オリパラアスリートとスポーツ交流（バレーボール／名取市民体育館）6名参加
9/25・12/3	宮城県アクティブチャイルドプログラム（グランディ 21）4名参加
12/4	オリパラアスリートとスポーツ交流（陸上／仙台大学）3名参加
12/18	リーダー会総会（将監市民センター）8名

「スポーツ事故対応ハンドブック」の活用について

昨年、野球部会主催の試合において、左翼手と中堅双方が外野フライを捕りに行って衝突する事故に遭遇しました。選手は倒れたままだったので、試合を中断して選手の状態を観察したところ、意識があり、受け答えもできましたが、その日は試合に戻すことなく様子を見ることになりました。

たまたま、保護者の中に救急隊員がいたので対応をしてもらい、事なきを得ましたが、もしそのような方がいなかった場合の対応について、スポーツ事故対応ハンドブック（以下「ハンドブック」という。）で再確認してみました。

「頭部外傷」の欄で、「重度意識障害の有無」「頸髄・頸椎損傷の有無」「脳震盪症状の有無」の各項目ごとに確認例を挙げながら、救急車の手配をするか否かなどの対応を分かり易く説明していました。

ハンドブックは解説編と併せて、昨年「朝風」とともに各団に配布しておりますので、指導者の方はもちろん、保護者の方もう一度内容を確認し、万一の場合に備えてもらいたいと思います。



スポーツ事故
対応ハンドブック

新規団紹介

令和4年度新規登録団をご紹介します。

チーム名	種目	団員数
①松陵西アタッカーズ	バレーボール	17名
②七武館	空手道	23名
③片平レッドホークス	野球	19名
④錦ヶ丘フェルタース（男子）	バスケットボール	11名
⑤山崎少年野球クラブ	野球	14名

5団84名の新しい仲間を歓迎します。
スポーツを通して交流を深めていきましょう。



◆◆◆ 編集後記 ◆◆◆

今年度もコロナウイルス感染者数が毎日のニュースにて、日々増減を繰り返しており、収束するまでにはまだまだのようです。

仙台市スポーツ少年団本部や各部会も縮小して行事を行っておりますが、例年のように十分な活動はできておりません。令和5年度は「戦」の字に期待して朝風の編集を終えることになりました。ありがとうございました。

総務企画広報委員会

担当副本部長 大沼 光也・沼田 健一
 常任委員長 紺野 幸雄
 委員長 常盤 節
 副委員長 穴戸 幸雄
 委員 阿部 和美・大内 陵
 庄司 淳・瀬戸 信浩
 村上 文江・中嶋 勉

令和5年度 本部事業予定

月 日	曜	行 事 名	会 場
4月6日	木	委員総会	カメイアリーナ仙台 (仙台市体育館)
4月8日	土	入団式・交流会	シェルコムせんだい
8月	未定	ジュニア・リーダースクール	泉岳自然ふれあい館
令和6年 3月	未定	指導者・母集団研修会、 登録説明会	未定

令和5年度 支援事業予定

月 日	曜	行 事 名	会 場
未定	未定	仙台市・白老町 歴史姉妹都市スポーツ少年団交流会	未定

令和5年度 仙台市スポーツ少年団登録について

- 登録（追加登録含む）期限は8月31日（木）
※入金完了 までです。
「スポーツ少年団登録システム」からのWeb登録となります。
※ご案内メールが、3月下旬に配信されます。
- 令和5年度登録料は 団員950円 指導者1,900円
※単位スポーツ少年団の登録条件
 - ①「スポーツ少年団の理念」を学んでいる指導者2名以上登録していること。
 - ②20歳以上の指導者・役員・スタッフが2名以上登録していること。
 - ③団員（満3歳以上）10名以上登録していること。

お問い合わせ先

仙台市スポーツ少年団

〒980-0012 仙台市青葉区錦町一丁目3番9号
 (仙台市役所錦町庁舎3階)
 公益財団法人 仙台市スポーツ振興事業団内
 ☎ 022-262-4180 FAX 022-268-4193
 Mail: sendaisporen@leaf.ocn.ne.jp

*電話でのお問い合わせは、9:00～17:00（土・日・祝を除く）でお願いいたします